

第64回日本選手権(25m)水泳競技大会

取材要項

重要

【新型コロナウイルス感染拡大時における水泳競技会取材について】

大会取材の際には下記事項を必ず順守していただきますようお願いいたします。

- (1) 来場 72 時間以内のウイルス検査(PCR、TMA、StAmp、抗原定量、抗原定性など)を行い、陰性を確認すること。市販の抗原検査キットについて、原則として研究用ではなく医療用(体外診断用医薬品(薬事承認あり))のみを有効とする。(陰性証明書は不要、後日陽性となった場合に提示できるような記録は必要)
- (2) 濃厚接触者は、感染者と最終接触した日を 0 日として 2 日目および 3 日目に薬事承認された抗原定性検査キットを用いた検査を行い、2 日目、3 日目の結果が陰性であれば、3 日目の陰性が確認できた時点から大会への参加を可能とする。なお、濃厚接触者の定義については国もしくは地方自治体の方針に従う。
- (3) 大会終了後 10 日以内に陽性者が発生した場合は、遅滞なく大会実行委員会に報告すること。

【新型コロナウイルス感染拡大防止について】

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、マスクを着用していない方、ミックスゾーンで取材をされる方でフェイスシールドを持参していない方の入館は認めません。インタビュー時のフェイスシールド着用してください。着用の指示に従っていただけない場合は、即時退館していただきます。

また、受付時に検温をさせていただきます。37.5 度以上の発熱が確認された際は取材をご遠慮いただきますので予めご了承ください。

また、「2. 取材可能団体について」の通り、1 日あたりの取材人数を制限させていただきます。

報道関係の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、
感染拡大防止に向けて何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

※今後の新型コロナウイルスの感染状況により、対応を変更する場合がございます。

期 間	2022年10月22日(土)・23日(日) ※公式練習の公開はありません。
会 場	東京辰巳国際水泳場 〒135-0053東京都江東区辰巳2-8-10
報道受付	各日予選競技開始1時間前 《東京辰巳国際水泳場／警備室側入口》

2022年9月

公益財団法人日本水泳連盟

目 次

大会実施概要	1
競技スケジュール(予定)	2
報道取材に関するお願い	3
1. 取材申請について	4
2. 取材可能団体について	4
3. 取材について	5
4. 大会期間中の取材について	6
5. 競技映像二次使用について	7
6. 備考	7
7. 報道エリア	8

大会実施概要

- 大会名称 第64回日本選手権(25m)水泳競技大会
- 日程 2022年10月22日(土)・23日(日)
※公式練習日／10月21日(金)
- 会場 東京辰巳国際水泳場
(東京都江東区辰巳2-8-10)
- 競技種目 34種目／男子17種目、女子17種目
- 主催 公益財団法人日本水泳連盟
- 主管 公益財団法人東京都水泳協会
- 後援 一般財団法人上月財団
- 公式計時 SEIKO
- 放送 テレビ朝日

競技スケジュール

1日目 10月22日(土)

1	女子200m 自由形	予選
2	男子200m 自由形	予選
3	女子100m 個人メドレー	予選
4	男子100m 個人メドレー	予選
5	女子50m 背泳ぎ	予選
6	男子50m 背泳ぎ	予選
7	女子50m バタフライ	予選
8	男子50m バタフライ	予選
9	女子50m 自由形	予選
10	男子50m 自由形	予選
11	女子400m 個人メドレー	予選
12	男子400m 個人メドレー	予選
13	女子200m 背泳ぎ	予選
14	男子200m 背泳ぎ	予選
15	女子200m バタフライ	予選
16	男子200m バタフライ	予選
17	女子100m 平泳ぎ	予選
18	男子100m 平泳ぎ	予選
19	女子800m 自由形	タイム決勝
20	男子1500m 自由形	タイム決勝
21	女子200m 自由形	決勝
22	男子200m 自由形	決勝
23	女子100m 個人メドレー	決勝
24	男子100m 個人メドレー	決勝
25	女子50m 背泳ぎ	決勝
26	男子50m 背泳ぎ	決勝
27	女子50m バタフライ	決勝
28	男子50m バタフライ	決勝
19	女子800m 自由形	タイム決勝
20	男子1500m 自由形	タイム決勝
29	女子50m 自由形	決勝
30	男子50m 自由形	決勝
31	女子400m 個人メドレー	決勝
32	男子400m 個人メドレー	決勝
33	女子200m 背泳ぎ	決勝
34	男子200m 背泳ぎ	決勝

35	女子200m バタフライ	決勝
36	男子200m バタフライ	決勝
37	女子100m 平泳ぎ	決勝
38	男子100m 平泳ぎ	決勝

2日目 10月23日(日)

39	女子100m 自由形	予選
40	男子100m 自由形	予選
41	女子50m 平泳ぎ	予選
42	男子50m 平泳ぎ	予選
43	女子100m 背泳ぎ	予選
44	男子100m 背泳ぎ	予選
45	女子200m 個人メドレー	予選
46	男子200m 個人メドレー	予選
47	女子100m バタフライ	予選
48	男子100m バタフライ	予選
49	女子400m 自由形	予選
50	男子400m 自由形	予選
51	女子200m 平泳ぎ	予選
52	男子200m 平泳ぎ	予選
53	女子100m 自由形	決勝
54	男子100m 自由形	決勝
55	女子50m 平泳ぎ	決勝
56	男子50m 平泳ぎ	決勝
57	女子100m 背泳ぎ	決勝
58	男子100m 背泳ぎ	決勝
59	女子200m 個人メドレー	決勝
60	男子200m 個人メドレー	決勝
61	女子100m バタフライ	決勝
62	男子100m バタフライ	決勝
63	女子400m 自由形	決勝
64	男子400m 自由形	決勝
65	女子200m 平泳ぎ	決勝
66	男子200m 平泳ぎ	決勝

報道各位

報道取材に関するお願い

2022年10月22日(土)・23日(日)に行われます「第64回日本選手権(25m)水泳競技大会」の取材についてご案内いたします。報道関係の皆様には支障なく取材していただくために、下記の要領にて取材・報道体制を整えております。ご一読の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

尚、取材に関しましては、あくまでもスポーツ報道としての取材を対象としておりますので、スポーツ報道以外の目的での取材に関しては、必ず事前に報道事務局(swim25@mediaoffice.co.jp)までお問合せください。

また、会場内での取材活動につきまして、当日の関係者の指示並びに下記の要項に著しく逸脱した場合は、ご取材をお断りする場合がございます。予めご了承ください。

今後の新型コロナウイルスの感染状況により、対応を変更する場合がございます。

重要**【新型コロナウイルス感染拡大時における水泳競技会取材について】**

大会取材の際には下記事項を必ず順守していただきますようお願いいたします。

- (1) 来場 72 時間以内のウイルス検査(PCR、TMA、StAmp、抗原定量、抗原定性など)を行い、陰性を確認すること。市販の抗原検査キットについて、原則として研究用ではなく医療用(体外診断用医薬品(薬事承認あり))のみを有効とする。(陰性証明書は不要、後日陽性となった場合に提示できるような記録は必要)
- (2) 濃厚接触者は、感染者と最終接触した日を 0 日として 2 日目および 3 日目に薬事承認された抗原定性検査キットを用いた検査を行い、2 日目、3 日目の結果が陰性であれば、3 日目の陰性が確認できた時点から大会への参加を可能とする。なお、濃厚接触者の定義については国もしくは地方自治体の方針に従う。
- (3) 大会終了後 10 日以内に陽性者が発生した場合は、遅滞なく大会実行委員会に報告すること。

【大会の取材にあたって】

- (1) 各所在地の自治体や職場から、移動制限等の要請が出ていないか、最終確認を行ってください。
- (2) 入館前 6 日間において、以下の事項に該当する場合は、入館できません。
出発前に該当がないか確認しておいてください。
 - ・ 平熱を超える発熱
 - ・ 咳(せき)、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・ だるさ(倦怠感)息苦しさ(呼吸困難)
 - ・ 臭覚や味覚の異常
 - ・ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- (3) 入館前 14 日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合は、入館できません。
- (4) 健康チェック表を持参してください。提出できない場合は入館できません。
宿泊を伴う場合は、当日の検温ができるように各自体温計を持参してください。
- (5) マスクを着用していない方、ミックスゾーンで取材される方でフェイスシールドを持参していない方の入館は認めません。出発前に確認してください。
- (6) ミックスゾーンでは必ずフェイスシールドを着用してください。未着用の方はミックスゾーンに入ることができません。
- (7) 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意してください。

1. 取材申請について

取材の申請は**10月7日(金)まで**に下記URL(もしくはQRコード)よりお申し込みください。

■取材申請フォーム <https://forms.office.com/r/imwqzXk6Bp>

※取材の申請は事前申請のみとなります。締切後の申し込みや
会場での直接の申し込みはお受けいたしかねますので、予めご了承ください。



2. 取材可能団体について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため下記の通り**1日あたり**の取材人数を制限させていただきます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため取材人数を制限させていただいております。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、主催者の判断により人数調整をお願いする場合がございます。

新聞社・通信社	
ペン記者	1社2名まで ※支社・系列社含む
スチールカメラ	1社2名まで ※支社・系列社含む
水泳専門誌・スポーツ誌(スイミングマガジン・スイミングライフ・Number・Sportiva)	
ペン記者	1社2名まで
スチールカメラ	1社2名まで
ラジオ局	
ペン記者	1社2名まで ※支社・系列社含む
スポーツニュース協会加盟局	
ENG	1社2クルー／1クルー3名まで(記者・クルー含む) ※カメラの台数は民生用デジタルカメラを含め各系列2台(各エリア1台)まで
大学新聞 ※当該大学出場日に限る	
スチールカメラ	1校1名まで

3. 取材について

(1) 来場・受付

- ・ 必ずマスクを着用してご来場ください。**ミックスゾーンでは必ずフェイスシールドを着用していただきますようお願いいたします。未着用の方は即時退館していただきます。**
(マスク、フェイスシールドは各自でご準備をお願いいたします。)
- ・ 報道受付にて**健康チェック表と名刺2枚**をご提出ください。
※名刺をお持ちでない方は、身分を確認できるものをご提示ください。
- ・ 健康チェック表は**来場2日前より**ご記入の上、ご持参ください。
- ・ 受付時の検温の結果、37.5度以上の発熱が確認された際は取材をご遠慮いただきます。
- ・ ENGクルーの皆様も必ず記帳をしていただき、健康チェック表の提出・検温にご協力ください。
- ・ 受付にて、ADカード、ビブスをお渡しいたします。会場内ではADカードを必ず着用してください。
- ・ ビブスは大会期間中自己管理となりますが、ADカードは必ず毎日ご返却ください。**ADカードご返却の際に健康チェック表をお戻しいたしますので、翌日の体温、体調等を明記の上、受付にご提出ください。**
- ・ **大会初日(10月22日)の決勝競技開始30分前にB1階プレスワーキングルームにて報道関係者向けブリーフィングを実施予定です。当日会場で取材をされる方は必ずご参加ください。**

(2) 会場への入場について

- ・ 必ずマスクを着用してご来場ください。**ミックスゾーンでは必ずフェイスシールドを着用してください。**
- ・ 報道受付は、警備室側入口にございます。
- ・ 報道専用の駐車場はございません。一般駐車場をご利用ください。

(3) プレスワーキングルームについて

- ・ 会場内にプレスワーキングルームを設けております。
- ・ 利用可能時間は、1日目(10月22日)は報道受付開始～競技終了1時間30分後まで、2日目(10月23日)は撤去の都合上競技終了1時間後までとなります。時間厳守でお願いします。
- ・ 無線LAN、電源付きデスクをプレスワーキングルームに設置します。

(4) インタビューについて

- ・ **インタビューは予選・決勝の各競技終了後に、ミックスゾーンで行ってください。**
- ・ 全種目優勝者については、ホストTV局によるフラッシュインタビューがあります。

(5) その他

- ・ プールアリーナ内は土足厳禁となります。シューズカバー、サンダル等の上履きをご用意ください。
- ・ 会場内の選手エリアへは立ち入りできません。
- ・ リザルトはセイコーリザルトサービス(<http://swim.seiko.co.jp/>)よりご確認ください。
- ・ 会場外での取材は近隣への迷惑となりますのでご遠慮ください。

4. 大会期間中の取材についてのお願い

① ペン記者の皆様へ

- ・ 記者エリアはプールサイド記者席とミックスゾーンとなります。
- ・ 記者席の使用は競技終了30分後までとなります。
- ・ 速報性が必要な運動記者クラブは各社1席の指定席を用意いたします。それ以外の席はフリースペースとなります。
- ・ **指定エリア以外での取材はお断りしております。**
- ・ ミックスゾーンでの取材は、基本的にENGクルー⇒ペン記者の順番となります。
- ・ 報道受付でADカードを受け取り、取材時は必ず着用してください。

ADカードは必ず毎日報道受付にご返却ください。

② スチールカメラの皆様へ

- ・ プレスワーキングルーム内に機材置き場をご用意いたします。
- ・ 撮影エリアはA面プールサイド、観客席、電光掲示板下の3か所となります。表彰式も同様です。
- ・ **指定エリア以外での取材はお断りしております。**
- ・ **ミックスゾーンへの立ち入りはできません。記者／スチールカメラ兼任でご取材の方は、ビブスを取ってお入りください。**
- ・ 報道受付でADカードとビブスを受取り、撮影時は必ず着用してください。**ビブスは期間中各自で管理をしていただき、取材最終日の退館時に報道受付にご返却ください。**
- ・ **報道目的以外の使用は、必ず報道事務局または報道受付へお問合せください。**

③ ENGクルーの皆様へ

- ・ 本大会のホストTV局はテレビ朝日です。
- ・ プレスワーキングルーム内に機材置き場をご用意いたします。
- ・ 撮影エリアはA面プールサイド、観客席、電光掲示板下の3か所となります。表彰式も同様です。
- ・ **カメラ台数は民生用デジタルカメラを含め各系列2台(各エリア1台)までに制限させていただきます。**
- ・ **ミックスゾーンはスポーツニュース協会代表取材になります。**
- ・ **指定エリア以外での取材はお断りしております。**
- ・ 報道受付でADカードとビブスを受取り、撮影時は必ず着用してください。**ビブスは期間中各自で管理をしていただき、取材最終日の退館時に報道受付にご返却ください。**
- ・ **報道目的以外の使用は、必ず報道事務局または報道受付にお問合せください。**
- ・ **東京辰巳国際水泳場敷地内においては、決められたエリアでの取材をお願いいたします。**

5. 競技映像二次使用について

競技終了24時間経過後の二次使用については、下記へご連絡ください。

【二次利用窓口】

担当者： テレビ朝日ビジネス統括部 正木(まさき)宛

メール：eizoniji@tv-asahi.co.jp / TEL: 03-6406-1962

6. 備考

- ・ インターネットメディア単体での取材申請は原則として受け付けておりません。
- ・ インターネットメディアについては、報道機関が発行する新聞・定期刊行物のほか、スポーツニュース協会加盟社及びニュース番組で、それを補完するためのホームページ(無料による情報提供に限る)は静止画像の掲載が可能です。但し、上記報道機関においては、取材申請の許可は主たる媒体に対して行うもので、インターネット単体での申請はお受けしておりません。
- ・ インターネットに掲載した情報は無償で閲覧出来ることを大前提としており、有償での掲載はお断りしています。
- ・ 日本水泳連盟の権益を侵したり、特定の個人を誹謗・中傷するなど、日本水泳界にとって不利益となる活動を行った場合は、対応策を検討する場合がございます。

※スイミングクラブや本大会協賛各社は、申請をお受けできません。

【取材申請・報道に関するお問合せ】

報道事務局

〒150-8551 東京都渋谷区桜丘町9-8 KN渋谷3ビル4階

E-mail: swim25@mediaoffice.co.jp

【競技に関するお問合せ】

公益財団法人日本水泳連盟

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘4-2

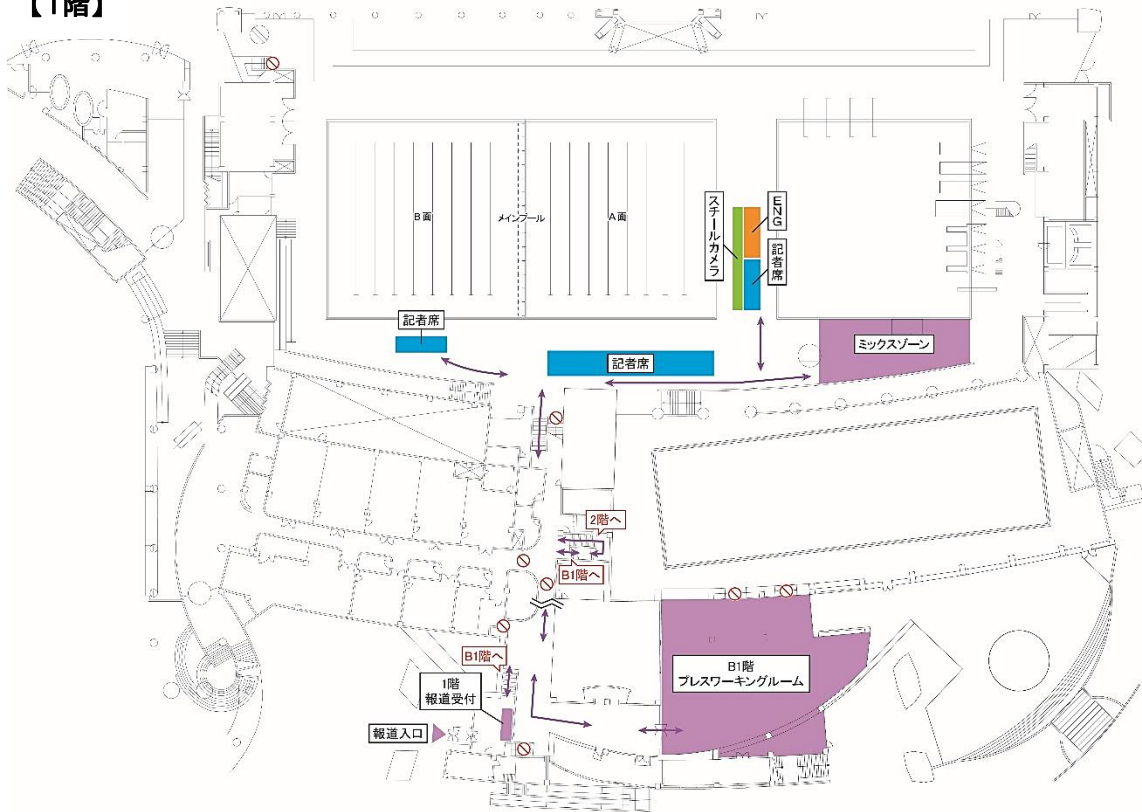
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階

TEL:03-6812-9061 FAX:03-6812-9062

7. 報道エリア

※指定エリア以外での取材はお断りしております。

【1階】



【2階】

